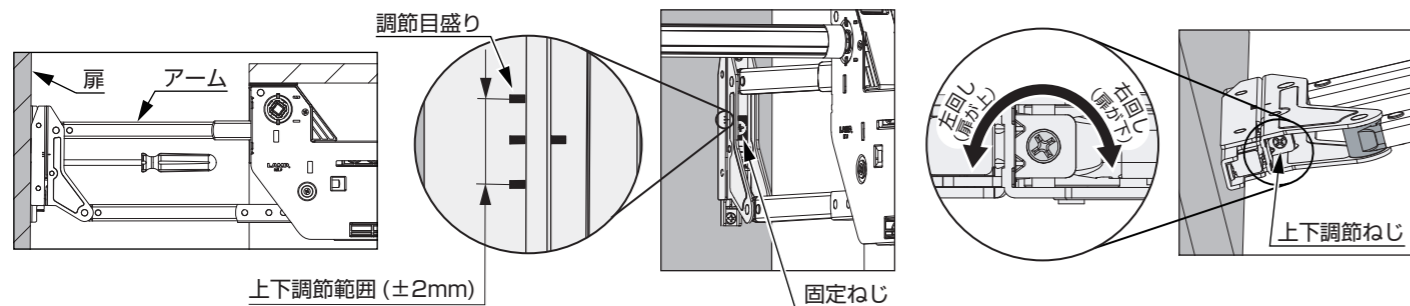


8 扉の調節

＜扉の上下調節＞

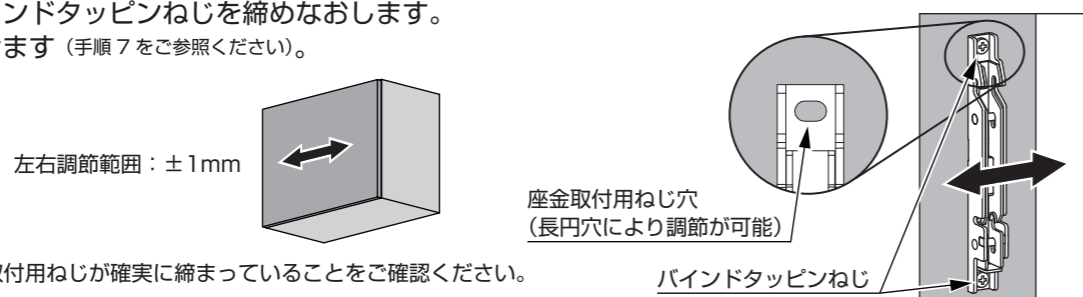
- ① アームがほぼ水平になるまで扉を下げます。
- ② 固定ねじをゆるめます。
- ③ 上下調節ねじを右に回すと扉が下へ、左に回すと扉が上へ移動します。
- ④ 調節後、固定ねじを締めなおします。



- ⚠ 上下調節終了後、固定ねじが確実に締まっていることをご確認ください。
- ⚠ 上下調節を行う際は、必ず固定ねじをゆるめた状態で上下調節ねじを回してください。固定ねじをゆるめずに調節を行うと製品が破損する恐れがあるのでおやめください。
- ⚠ 扉の上下調節ねじは、必ず手で調節してください。電動ドライバー、インパクトドライバーを使用すると、製品が破損する恐れがあるのでおやめください。
- ⚠ 上下調節を行う際は、調節目盛りの調節範囲内で調節を行ってください。調節目盛りの範囲を超えて調節を行うと製品が破損する恐れがあるのでおやめください。

＜扉の左右調節＞

- ① 扉を取り外し、バインドタッピンねじをゆるめ、座金の位置を調節します(扉の取り外し方法は、手順10をご参照ください)。
- ② 調節後、バインドタッピンねじを締めなおします。
- ③ 扉を取り付けます(手順7をご参照ください)。

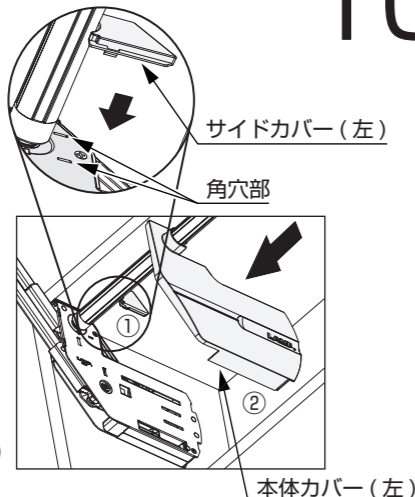


- ⚠ 左右調節終了後、座金取付用ねじが確実に締まっていることをご確認ください。
- ⚠ 左右調節終了後、本体と座金のピッチが同じであることをご確認ください。

調節終了後、扉を開閉し、製品が正常に作動することをご確認ください。

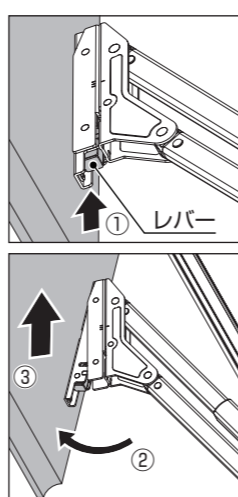
9 本体カバーとサイドカバーの取り付け

- ① サイドカバー(左)を右図の角穴部に差し込み、パチッと音がなるまで矢印の方向に押し込みます。
- ② 本体カバー(左)を本体(左)に差し込み、パチッと音がなるまで矢印の方向に押し込みます。
- ③ 同様の手順で、サイドカバー(右)、本体カバー(右)を本体(右)に取り付けます。



10 扉の取り外し方法

- ① レバーを押し、ロックを外します。
 - ② レバーを押しながら②矢印の方向へ扉の先端を持ち上げます。
 - ③ 扉を③矢印の方向に動かし、取り外します。
- ※ 上記の操作は左右同時に行ってください。



本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

電話番号 **03(3864)1122**

受付時間 **月～金 9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03(3863)6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001(JSAQ384)・ISO 14001(JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
http://www.sugatsune.co.jp/

2018.03 0586-2

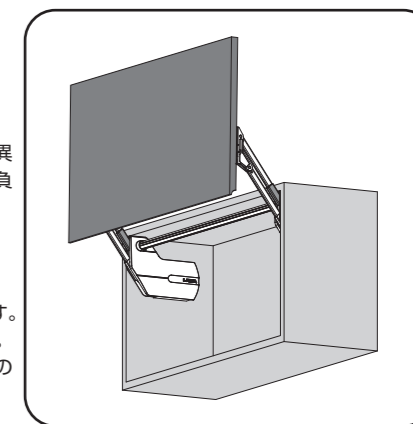
LAMP®

SLU-ELAN

取扱説明書



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取り付け前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工いただきますようお願いいたします。
誤った取り付けは、思わぬけがをする恐れがありますのでおやめください。
施工後は、ご使用になられる方へ本書をお渡しいただき、いつでも読めるよう保管してください。



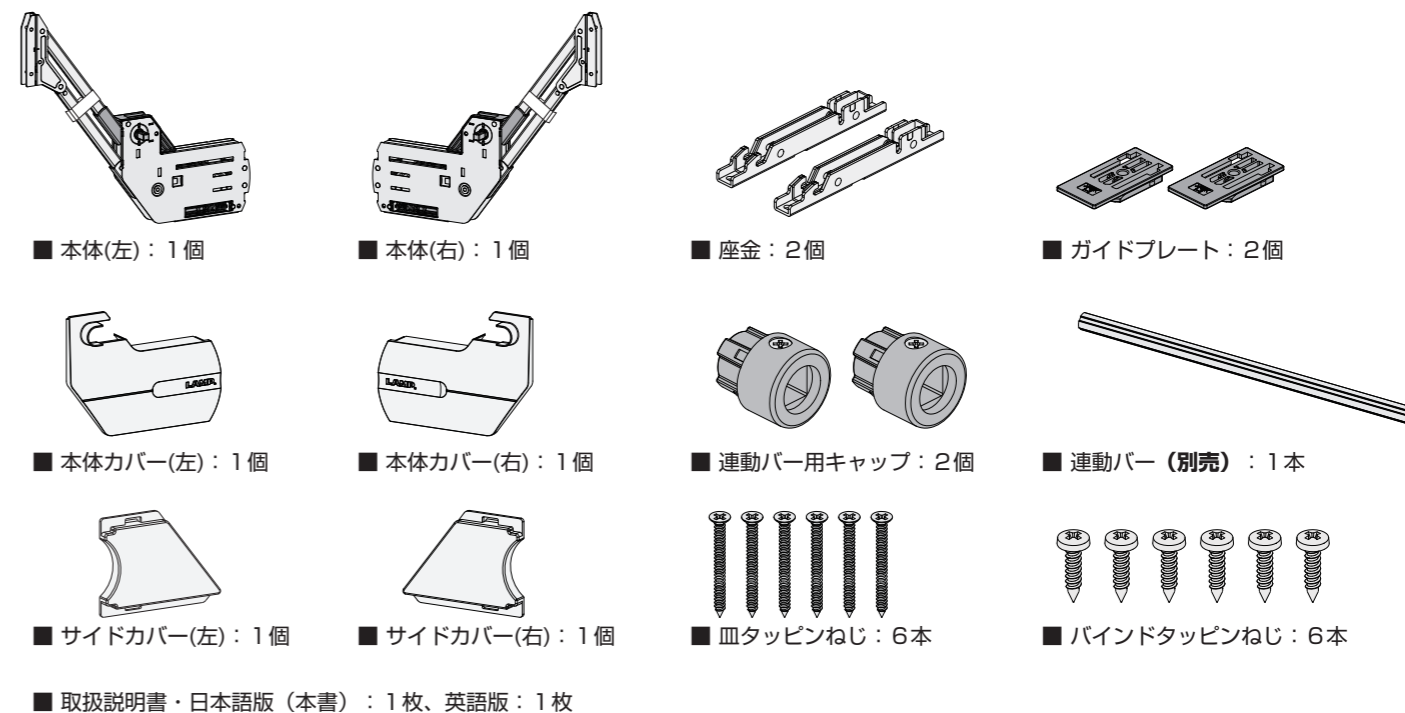
- 本製品は、スイングアップ扉に取り付けて、扉を軽く操作するためのリフトアシスト金具です。本来の使用目的とは異なる使用方法や、使用範囲外の扉に使用したことが原因による故障、けが等の事故につきましては、その責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- 本書の製品内容は、部品としての品質範囲です。本製品を使用した最終製品の機能・性能・安全性を保証するものではありません。必ず最終製品でのご確認をいただくよう、お願いいたします。
- 製品につきましては万全を期しておりますが、万一不良品があった場合、ご購入先へお問い合わせください。
- 保証期間は、弊社納品書発行日から1年間とさせていただきます。良品との交換をもって責任の範囲とさせていただきます。
- 製品改良などにより、予告なく寸法、材料などの仕様変更を行う場合があります。念のため現品にてご確認ください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めてふきとってください。アルコールやシンナーなどの揮発性のものは表面の仕上げを傷めるので、使用しないでください。

注意

以下の注意事項を守らないと、思わぬけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする恐れがあります。

- アームを手で押し下げないでください。製品が破損したり、アームがはねあがって大けがをする恐れがあります。
- 本製品は、連動バー(別売)がないと正しく機能しません。本書の内容に従い、必ず連動バーを取り付けてください。
- 誤った寸法で取り付けると、扉が閉じないなど、正しく機能しないだけでなく、製品が破損する原因となります。
- 扉を開ききった状態からさらに開いたり、必要以上の力で扉を閉めるなど、無理な扉の開閉は絶対におやめください。故障の原因になります。
- 使用温度範囲外での使用はおやめください。発熱するマイクロオープンレンジ等のキャビネットには、絶対に使用しないでください。
- 本製品の分解、改造は決して行わないでください。
- 取付ねじにゆるみがないことを定期的にご確認ください。ゆるみがあった場合は、増し締めしてください。

製品内容



機種の設定

・本製品の扉使用範囲は以下のとおりです。製品及び連動バーの機種設定は以下の表を参考に行ってください。

■ 扉使用範囲

扉質量	5～11 kg
扉高さ	390～500mm(※)
扉幅	1800 mm以下

※ キャビネット高さ内寸が360mm以上必要です。

■ 製品の機種設定

扉質量	機種
5～6.5 kg	SLU-ELAN-S4
6.5～8 kg	SLU-ELAN-L4
8～9.5 kg	SLU-ELAN-M4
9.5～11 kg	SLU-ELAN-H4

- ※ 各機種の範囲の上下限にある場合は、現品にて動きをご確認ください。
- ※ 扉質量は、ハンドルを含んだ扉の重さです。
- ※ 本製品は必ず左右セットでご使用ください。

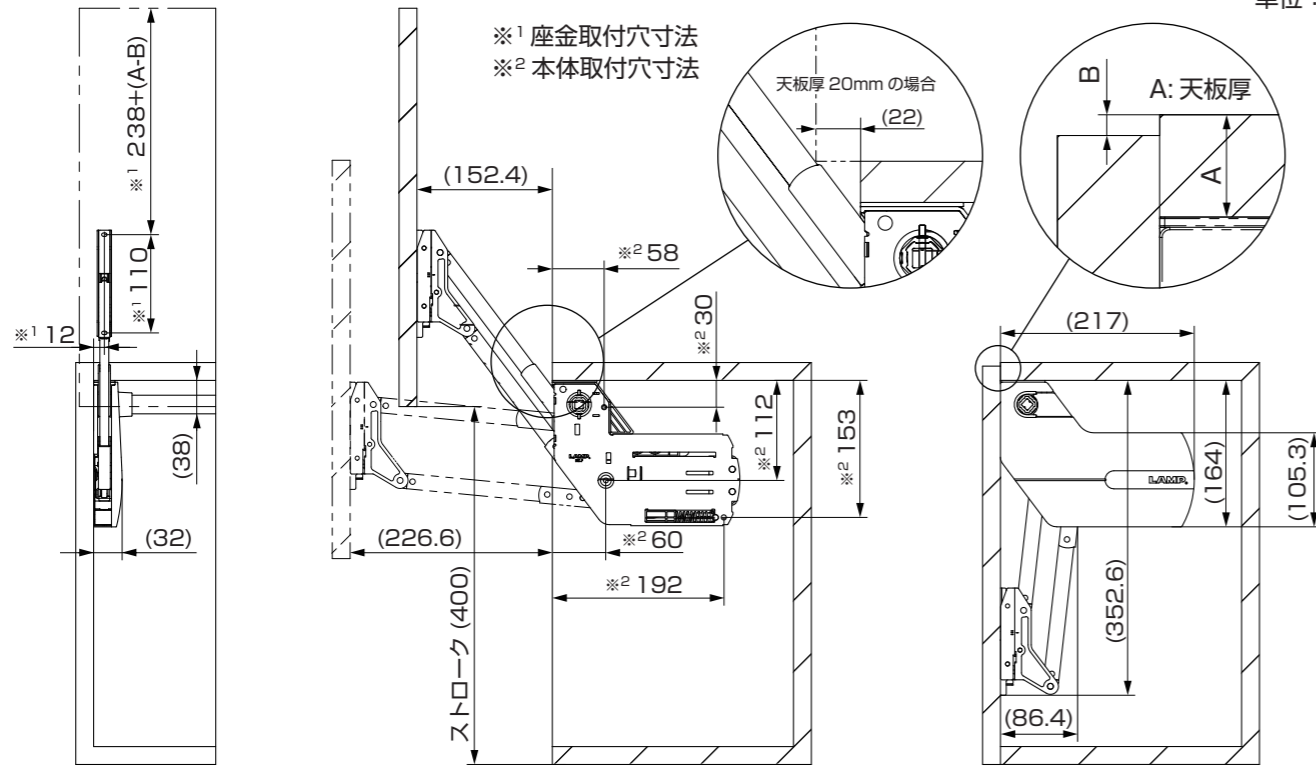
■ 連動バー(別売)の機種設定

キャビネット幅	キャビネット内寸	機種
600 mm	556～566 mm	ELB-480
900 mm	856～866 mm	ELB-780
1200 mm	1156～1166 mm	ELB-1080
1500 mm	1456～1466 mm	ELB-1380
1800 mm	1756～1766 mm	ELB-1680

- ※ ご使用のキャビネットが上表の範囲外の場合は、長い連動バーをご購入いただき、カットしてご使用ください。
- 【連動バーのサイズ=キャビネット内寸-80】

取付寸法図

単位 : mm



・上下連続扉で使用する場合、上扉との目地は 3mm 以上開けてください (扉厚 16 ~ 22mm の場合)。

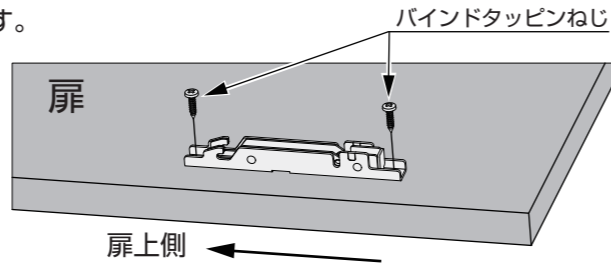
取付手順

1 座金の取り付け

付属のバインドタッピンねじで座金を扉に取り付けます。

※ 取付位置は取付寸法図をご参照ください。

※ 取付面の面材が固い場合は下穴を開けてから取り付けて下さい。

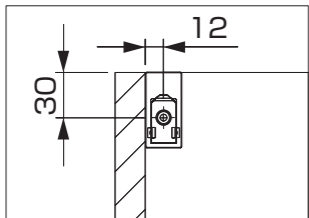


2 ガイドプレートの取り付け

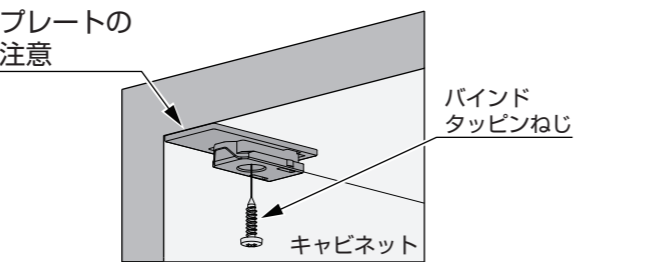
ガイドプレートをキャビネット内側面と小口面に合わせ、付属のバインドタッピンねじで左右天面に取り付けます。

△ ガイドプレートの向きに注意

ガイドプレート取付寸法



※ 図は左天面

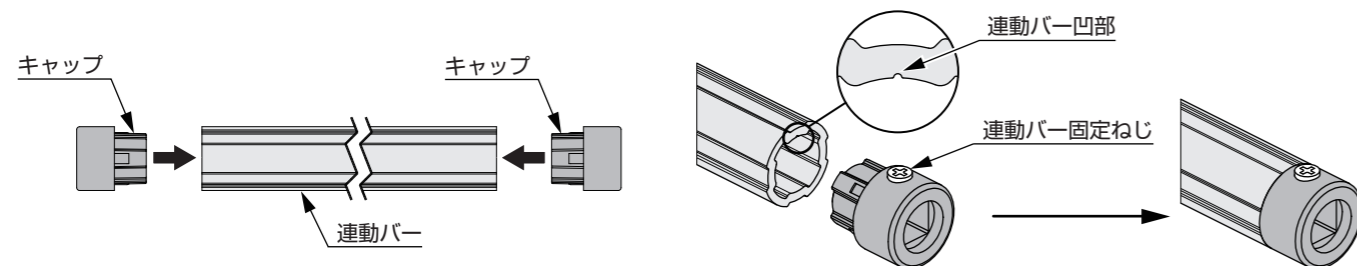


※ 取付面の面材が固い場合は下穴を開けてから取り付けて下さい。

3 連動バー (別売) の組立

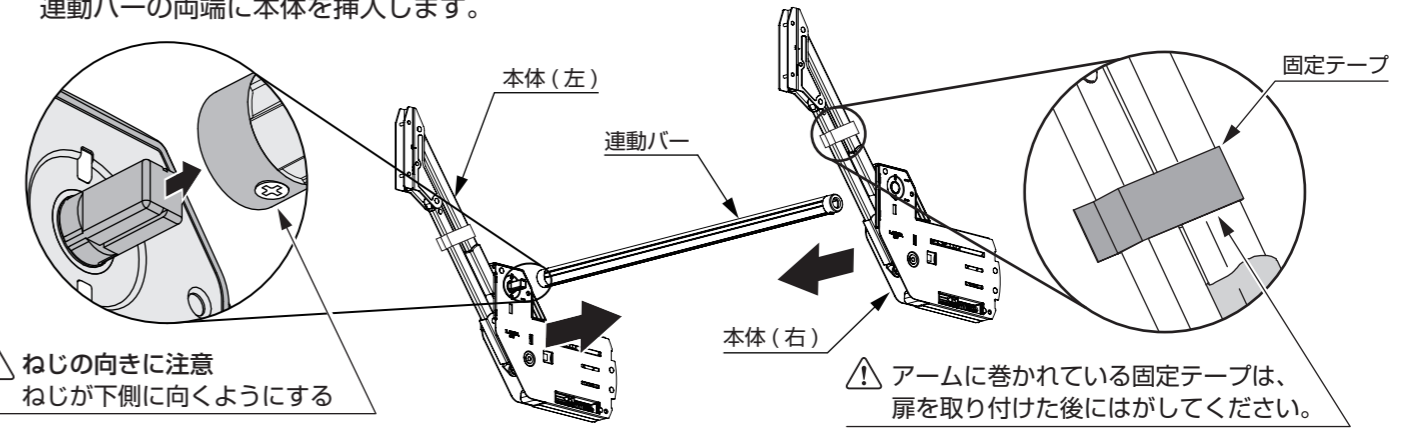
連動バーの両端にキャップを取り付けます。下図のように、「連動バーの凹部」と「連動バー固定ねじ」の向きを合わせて、連動バーとキャップの間に隙間がなくなるまで押し込みます。

※ 連動バーとキャップの向きが異なると、押し込むことができませんので、ご注意ください。



4 本体の仮組み

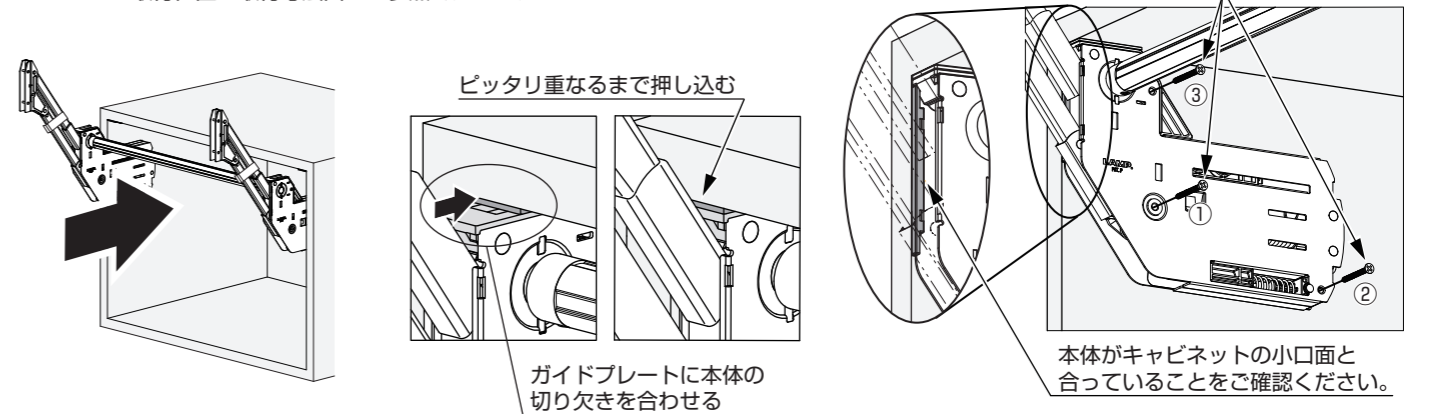
本体 (左、右) と連動バーを仮組みします。下図のように、連動バー固定ねじが下側を向くようにして、連動バーの両端に本体を挿入します。



5 本体の取り付け

本体をキャビネットに取り付け、付属の皿タッピンねじで固定します。

※ 取付位置は取付寸法図をご参照ください。

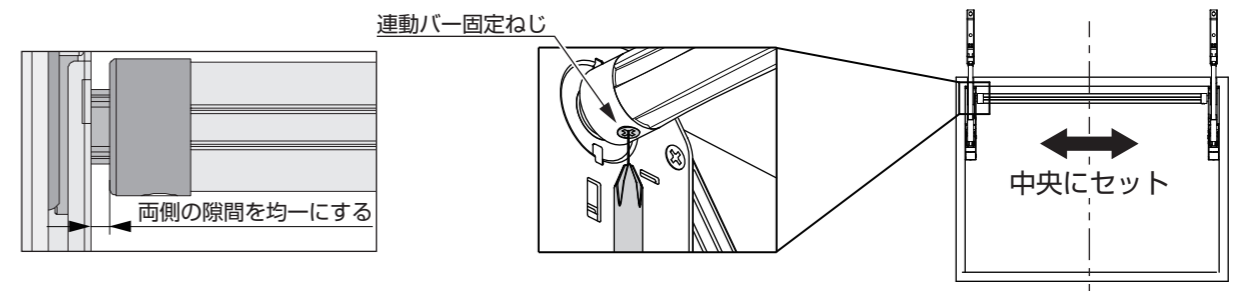


※ 上図の番号の順にねじを締めてください。

※ 取付面の面材が固い場合は下穴を開けてから取り付けて下さい。

6 連動バーの固定

連動バーをキャビネットの中央にセットし、左右の連動バー固定ねじをしっかりと締め付けます。



7 扉の取り付け

座金先端の溝を本体のピンに引っ掛け、カチッと音が出るまで扉を矢印の方向に押し込みます。

※ 上記の操作は左右同時に行ってください。

